

<<第2回オフィシャル科学大賞 授賞式の実施報告>>

令和6年10月28日(月)午前10:00より、日亜化学工業横浜技術センター1号館1階会議室におきまして表記の授賞式が実施されました。

まず代表理事の大津より、本法人について、本賞についての説明があり、引き続き受賞者の瀬川悦生氏の受賞理由などのご紹介の後、賞状、副賞、賞金目録が贈呈されました。



代表理事から瀬川様への賞の授与



賞状 (盾)

副賞 (トロフィ)

第2回オフシエル科学大賞 授賞式

令和6年10月28日(月)

(一般社団法人)ドレスト光子研究起点 (<https://rodrep.or.jp/>) 代表理事： 大津 元一

1978年
5月9日

研究のランクは
① 発明
② 説明
③ 改良
④ 紹介

研究のランクは

1. 発明
2. 説明
3. 改良
4. 紹介



3U's



Universal?

Unique?

Ultimate?

日本では2, 3が圧倒的に多い。1をめざせ!!

忘れえぬ言葉1のハイライト 1. 大学院の講義にて
<https://youtu.be/eiESFHMIx2U?feature=shared>

- ・ナノ寸法の微小な量子場であるドレスト光子、その原理を扱うオフシエル科学の基礎研究を行う研究機関です。
- ・研究振興のためオフシエル科学大賞の募集、研究助成等の事業も行います。

オフシエル科学大賞

近年その発展が著しいオフシエル科学は古くからある伝統的なオンシエル科学とは補完的であることから、未踏の問題が立ちはだかっています。

本賞はこれらの未踏の問題を提起した研究者を表彰するものです。今後もさらに問題提起を募集していきます。また将来これらの問題が解決された場合、その研究者も表彰する予定です。

本賞の趣旨に近いもの

第2回は問題の提起に対して

1. 米国のクレイ数学研究所によって2000年に発表された下記の7つの問題
(懸賞金は100万ドル)→ミレニアム懸賞問題
ヤン-ミルズ方程式と質量ギャップ問題、リーマン予想、 $P \neq NP$ 予想、
ナビエ-ストークス方程式の解の存在と滑らかさ、ホッジ予想、ポアンカレ予想、
バーチ・スウィンナートン=ダイアー予想
2. ベルリン科学アカデミーの懸賞 受賞者はH. R. Hertz (1857-1894)
3. フランス科学アカデミーの懸賞 受賞者はA.-L. de Lavoisier (1743-1794)
4. ブザンソン学術・文芸・技能アカデミーの懸賞論文
1) 雄弁賞 350リーブル、2) 文芸賞 (250リーブル)、3) 技能賞 (200リーブル)
5. デュジョン・アカデミーの懸賞 受賞者はJ. J. Rousseau (1712-1778)

国内では

6. 「物性研究」5周年記念懸賞論文 テーマ「物性物理学をどのように発展させるか」
募集期間1969. 3.1~1969. 8.20. 賞金5万円

問題の解決に対して

将来：問題の解決に対して

第2回の受賞者

瀬川悦生 様
(横浜国立大学 教授)



【受賞理由】 オフシエル科学の発展の促進に資する優れた問題を提案した。

◎提案の名称 ドレスト光子の出力最大にする最適な閉曲面上の埋め込みを探せ